

令和８年度 長崎県立盲学校高等部生徒募集要項（普通科）

１．所在地及び問い合わせ先

住 所	〒８５１－２１０１ 長崎県西彼杵郡時津町西時津郷８７３番地
T E L	０９５（８８２）００２０
F A X	０９５（８８２）００２１
ホームページ	https://www.news.ed.jp/mou/
交 通	長崎バス（溝川行き）時津中学校前、又は、浜田下車 徒歩約１０分

２．学科及び募集定員

学科	修業年限	定員	教育内容
普通科	３年		・ 高等学校普通科に準ずる教育 ・ 障害の状態や発達の段階に即した教育

３．応募資格

原則として、学校教育法施行令第２２条の３に示す視覚障害者（両眼の視力がおおむね
0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難なもの）の区分及び程度に該当する者で、保護者等とともに本県に在住し、かつ、次の（１）又は（２）に該当する者

（１）特別支援学校中学部もしくは中学校を卒業した者、又は令和８年３月に卒業する見込みの者

（２）学校教育法施行規則第９５条の各号の一に該当する者

< 県外からの志願について >

- (1) 県外から入学を志願する者は、入学願書等の提出期限の 10 日前までに、高等部様 式 I 「県外からの入学志願に関する特殊事情承認願（以下「県外特殊事情承認願」という。）」及び当該都道府県教育委員会からの依頼書を特別支援教育課長あて提出し、あらかじめ本県教育委員会の承認を受けなければならない。
- (2) 「県外特殊事情承認願」を承認された者は、本県教育委員会教育長の承認印のある「県外特殊事情承認願」を入学願書に添えて、本校校長へ提出する。

4. 出願手続き

(1) 受付期間

一次募集 令和 8 年 2 月 2 日（月）～ 2 月 6 日（金）

二次募集 令和 8 年 3 月 6 日（金）～ 3 月 10 日（火）

※本校に直接持参するか、書留で郵送すること

(2) 受付時間

9：00～16：00（最終日は 12 時までとする）

※ただし、持参の場合は土・日・祝祭日を除く

(3) 提出書類

①入学願書（本校所定の用紙）

②調査書（在学又は出身校の様式）

- ・ 検査「Ⅱ」・「Ⅲ」の志願者は別紙様式（Ⅰ又はⅡ）を併用してもよい。
- ・ 出身学校での調査書作成ができない場合（卒業後 5 年経過の者）は、卒業証明書を可とする。

③眼科診断書（本校所定の用紙） ※本校からの志願者は不要

- ・ 国公立医療機関又はこれに準ずる機関もしくは、身体障害者福祉法第 15 条による知事が指定した医師に作成してもらうこと。

④配慮措置申請書（本校所定の様式） ※必要な場合のみ提出

- ・拡大読書器、書見台等、特別な補助具を持ち込んで使用する場合。
- ・別室の設定等、特別な理由により配慮が必要な場合。

⑤県外からの志願者は、長崎県教育委員会の承認印のある「県外特殊事情承認願」

⑥460円分の切手（受検票送信用）

5. 入学者選考検査の期日及び日程

(1) 期 日 一次募集 令和8年2月17日（火）

二次募集 令和8年3月12日（木）

(2) 受付時間 8:00 ~ 8:20

(3) 日程説明等 8:25 ~ 8:35

(4) 検査内容

①学力検査 ※いずれかを選択し実施

「Ⅰ」：国語、数学、英語（中学校修了程度の教科内容）

「Ⅱ」：国語、数学（知的障害特別支援学校中学部修了程度の教科内容）

「Ⅲ」：国語・数学（障害の状態や発達の段階に即した内容）

②個人面接

(5) 検査時間 検査「Ⅰ」～「Ⅲ」それぞれの時間で行う

<検査「Ⅰ」>

時 間	内 容 （ 科 目 ）
8:45 ~ 9:55	国 語
10:10 ~ 11:20	数 学
11:35 ~ 12:45	英 語
13:30 ~	面 接

※検査「Ⅰ」の受検者は、昼食を準備すること。

<検査「Ⅱ」>

時 間	内 容 （ 科 目 ）
8：45 ～ 9：35	国 語
9：50 ～ 10：40	数 学
10：55 ～	面 接

<検査「Ⅲ」>

時 間	内 容 （ 科 目 ）
8：45 ～ 9：45	国語・数学
10：00 ～	面 接

6. 合格者発表

- (1) 日 時 一次募集 令和8年3月 5日(木) 14：00
二次募集 令和8年3月17日(火) 9：30
- (2) 方 法 本校ホームページに受検番号を掲載する。
- (3) 合格通知 志願者の在籍校宛に合格者受検番号一覧をメールで送付する。

7. 検査の受検方法

- (1) 普通文字または点字で受検する。ただし、普通文字または点字による受検が難しい場合は、口頭による問題文の読み上げ、代筆解答を認める場合がある。
- (2) 配慮措置申請書を提出し許可を受けた者は、その補助具等を使用することができる。

※メモリ機能付きのスマートウォッチは使用不可。

8. その他

(1) 受検票は、在籍校校長に願書受付後に発送する。

(2) 検査には、受検票、筆記用具、上履き、昼食（検査「I」の受検者のみ）を持参すること。

※ルーペを持参してもよい。

(3) 学校教育法施行規則第134条の2の2号及び第139条の2、第141条の2に基づき、合格した生徒の在学（又は出身）校の校長は、個別の教育支援計画を令和8年3月19日（木）までに、本校校長へ提出する。ただし、学校教育法施行規則第95条の1号に該当する者については、この限りではない。

(4) 学力検査の選択及び検査方法については、本校へ事前に相談すること。